



富士船舶装備株式会社

船舶鋼製艤装品・船舶鋼製家具の製造、各種プラントの工事



船舶に必要なさまざまな装備品を製造・出荷。
図面一つで、すべてをトータルサポート。

マストや水密扉などの船舶鋼製艤装品や船舶鋼製家具を製造。各種プラント工事も請け負っています。2021年に創業55周年を迎え、今治造船グループや四国ドック、三井E&S造船、光和商事などが主な取引先です。図面があれば、図面の展開から加工、組み立て、溶接、仕上げ、塗装までを行える、レスポンスのよい一貫体制が特徴です。

平均年齢が37.9歳という、比較的に若い世代が活躍している会社です。現場ではきめの細かいオーダーメイドでの対応を中心に、自動化が可能な部分の作業についてはロボットなどを導入。作業の効率化を図っています。2019年より「働き方改革」を実践。NO残業DAYを開始し、2020年からはスタッフ全員の完全有給消化日を設けました。

「ふじせん」の愛称で顧客から親しまれ、瀬戸内海中心の造船各社に鋼製艤装品を供給し続けて50年余り。他社が真似のできない、オンリーワンの生産体制を築いてきた富士船舶装備は今後、加工・溶接の自動化や、無人化を確立できるよう日々の改善を実施。造船所からのオーダーにも応え、業界で絶対的な信頼を築くサプライヤーを目指しています。

スタッフ
から

生産性を上げられるように
ロボットをコントロール。



溶接チーム
溶接士・溶接ロボットオペレーター
久保 竜静さん

2020年7月頃から溶接ロボットのオペレーターの仕事を担当しています。電流電圧や速度を数値入力し、ロボットアーム先端にあるトーチの動きや溶接箇所を確認するなど、初めての経験に悪戦苦闘する毎日です。先輩にアドバイスをいただきながら、少しずつ作業に慣れてきましたが、電流電圧の上下やスピードの緩急、ウィーピングする板厚と脚長と運行を考えるのは大変です。ロボットで1.5倍の生産力を上げられるように、もっともっと精進します。

スタッフ
から

図面は理解して正確に。
スタッフの健康もケア。



総務・事務
図面整理・安全衛生関係
福田 彩水さん

高校時代はボート部に所属。その頃、漠然と「船に関わる仕事がしたい」と思ったのがこの世界に進んだきっかけです。現在はいただいた図面を整理し、現場でよくわかるように色塗りしたり、製作数の確認をして受注図面に仕上げています。合わせて、会社の安全衛生委員会の事務局も担当。ストレスチェックや健康診断の準備も行い、最近ではメンタルヘルス外部講習にも参加しました。正確な図面の作成と、社員の皆さんへの衛生サポートにやりがいを感じる毎日です。

代表者から

船を彩る装備品で世界を魅了し、100年企業へ。

造船所で建造している船体とは違い、船主様のご希望に沿った船を彩るための装備品（艤装品）を作り続けて50余年。造船所の設計の方々とともに、機能的でかつ美しい製品を提供できるよう心掛けています。世界を魅了する艤装品（アクセサリ）を今後も製作し続け、100年企業を目指します。

代表取締役社長 村上 直樹

COMPANY PROFILE

本社：香川県高松市御殿町1445-2
tel 087-885-1171
fax 087-885-2153
<http://fujisenpakusoubi.co.jp/>

設立 ■1966年4月1日
資本金 ■1000万円(2020年7月現在)
従業員数 ■61名(2020年7月現在)